

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成21年11月19日(木)午後7時00分～午後8時30分		
会場	ひがし公民館	出席者数	54人 (男31・女23)
地域座談会の内容(市長講話・質疑応答の内容等)			
<p>開会の後、次第に従って進められ、市長講話、質疑応答の内容は、次のとおりです。</p> <p>市長から、座談会出席のお礼、今回が32回目で、今年度44回の座談会を計画している。ひがし公民館は地域が広いので、今日と来週の2回に分けて実施するのでよろしくお願いします。</p> <p>国で事業仕分けの作業の途中であり、国の具体的な方針が定まっていないと、末端の市では事業が組めない。自民党時代に作った事業・予算はストップせざるを得ない状況です。</p> <p>今、景気・雇用が昇りの方向と言われているが実感がわからない。新規就職の高卒の内定率が30%程度、寒河江工業の卒業生70数名のうち、内定50数名で70数%、寒高農業校舎卒業生18名のうち9名で50%と低く、受難の時です。私も工業団地の主要なところには、お願いをし、お話をしているところですが、景気は、ある程度持ち直してはいるが、まだまだ、人手が不足しているわけではなく、余っている状態である。ゲンゼさんあたりは、他より遅れて影響が出てくるので、今が底になっている。</p> <p>県では12月補正予算で景気・雇用対策をするということなので、市でもこれらを活用して、当面の課題に対応していきたい。</p> <p>将来の中長期的には、資料裏面の県の試算の人口予測で人口が減っていく。寒河江市、西村山、山形県の50年後との人口予測の比較、説明。</p> <p>子育て支援、少子化対策、おとしよりと子供たちの予算は大きく違う。</p> <p>人口増加の対策は、経済的な支援、子育ての環境づくり、保育所や学童保育、子育てサポート体制、企業の協力・理解、男の育児休暇もあるが、ほとんどとられていない。</p> <p>高齢化対策は、ふれあいサロン49箇所あるが、男の人の参加が少ない、参加できる・しやすいメニューを考えていただきたい。</p> <p>ひとりぐらしの高齢者に火災警報器を設置している、600人以上。</p> <p>財政状況は平成15年に250億あった借金が資料のように減ってきた。</p> <p>公債比率は18%が基準値で22年度に基準値以下の17%台になる。</p>			

質疑応答

税収のうち未納があると思うがどれくらいか。

答：資料がないが、3,000万位です。

・どのようにしているのか。

答：生活大変で納められない方や、そうでなくても納めない方もいます。

後納とか分納とか個別の話で相談に応じています。資産があっても納めない方には、催促、督促などをして、話し合いなどもして対応しています。

税金も保険も納めない方は固定している状況である。

アパートで何ヶ月かでいなくなる方もいて、追跡調査が大変です。景気の状態でも未納者が増えてくると思われます。

資料の内容について考え方の質問

答：年度末残高952百万円から、予算繰入額415百万円を差し引いて、301百万円を基金に積立すると、残額が838百万円になるということの記載です。

安全安心について、町内会で、被害、台風の風、雨、水が出る、屋根が飛ぶなどの被害が出た、出そうな場合、どうすれば良いのか。市では何をしてくれるのか。

答：いろいろな状況にあわせて、いろいろな方法があります。

まず、広報をする、お知らせをする、水が出そうな場合は消防などの対応とか、土のうを積むとか、その他、避難を呼びかけるとか。

・屋根が飛んだ場合はどうするのか。

答：市での対応は、器材が不足していれば、災害時協力体制をしている建設会社の協力をいただくとかの対応もあります。

・ そのように対応してもらえれば安心です。

ほなみ団地の一本の道路が完成するので良かったが、祐林寺前の道路がもう一本あれば、良いのだが、どうなっているか。

答：できるだけ早く整備をしていく考えです。ほなみ団地売れ行きが悪い。

大手スーパーの立地、環境整備、周辺整備を進めていきたい。

・ 来年の秋には開通するので、他にもう一本道路が欲しい、よろしく願い。

答：進められるように頑張っていく。

環境関係の取り組みは何でも良いようなところがある。ごみ袋の有料化、スーパーのポリ袋有料化の財源(その分の利益)は何につかわれるのか。国の政策が明確でないので大変だとは思いますが、ガラス瓶の分別も大変である。

国の方針で分別しているが、その後どうなっているのかわからない。

答：スーパーのポリ袋の取扱いは各自でやってもらって良いのだが、市が仲立ちをして、協議が整ったこともあり、広報したところです。エコバックなど使いやすいものを利用していただきたい。ヤマザワなどはポリ袋の有料化の収益を計算して社会のために寄付しているところでもあります。

・市報に出す時には考えていただきたい。有料化、クリーンセンター

答：クリーンセンターの話、どういうふうを集めたものを処理しているのか、周知していきたい。

人口予測、寒河江市、県、減少する、減らさない方策は、寒河江では何があるのか、さくらんぼは1ヶ月か1ヶ月半程度であり、寒河江市では何もない。将来に残してやるものを作る、将来的に手当てが必要だと思うが。

答：良い意見です、おくりびと、天地人など内陸を通り過ぎていく状況。

観光、交流人口を増やしていく、自然が風景がきれいだけでなく、歴史がある、美しい、美味しいものがある、慈恩寺、熊野、歴史だけではなく、物語性・ストーリー性が必要と思う。

さくらんぼの時期だけではなく、知名度を高めていく必要がある。県でもやっている。天地人やおくりびと、行政が考えたわけではなく、他の力、地元の人が頑張っている、市でも見習っていく。

慈恩寺の大駐車場に新たな何かを建てているが何か。

答：地域交流・・・・・・・・・・の長い名前の施設です。

地域の公民館的な施設で農林水産省の補助事業で建てている。

観光客などお客さんにも活用できればと思っている。

道路の街路樹の落ち葉の清掃、できないところもある。

答：地域の人でできないところは、なんですか。

・落ち葉のゴミ袋を、ぜひ、支給していただきたい。

答：落ち葉の処理のゴミ袋の支給について検討します。

慈恩寺のきれいなというか、みやげもの、お菓子などのお土産などどうか。

答：商売は市役所が一番苦手なものです。新しいものづくりに意欲を持っている方、新商品開発支援などもあります。

・尾花沢でスイカの漬物などのように、慈恩寺の特産、欲しいものができれば、地域の活性化になる。

答：そのようなものができれば良い、支援していく、関係に話をする。

高松駅をJRで改修する、慈恩寺にふさわしいといっても、JR単独なの

でそれほどではないと思うが、周辺も整備していければと考えている。

駅から北の方に道路ができないが、どうしたのか、いつになるのか。

答：沼川の橋が河川改修で橋の架け替えが必要で、民家もあるので、移動して整備となる、県で来年度整備の計画です。

中学校給食の実施の方向性はどうか。

答：実施すると約束している。いろんな方式がある。小学校と同じ自校調理が一番良いと言われています。そのためには施設を造らなければならないが、学校によっては場所がなく、体育館を動かして、調理場をつくって、その後、体育館をあらためてつくらなければならないなど、課題があります。

新庄市では親子方式で実施していますが、小学校で作って中学校に運ぶというもので、小学校と中学校が同じ規模でやっています。

寒河江市では、中学校の規模が大きく、小学校何校からか運ぶことになり、小学校と中学校の行事や日課の違いや、小学校により味がちがうとか課題がある。

給食センターで作って3つの中学校に提供するという方式は、新たに建物が必要となります。

今、寒河江市の中学校給食では1,400食が必要であり、センター方式を選んだ場合には、将来的に小学校をも含めた考え計画が必要です。

施設を造らないで民間にお願いしているところも、朝日町や西川町があります。

寒河江市の場合引き受けるところがあるかということ、今のところはありません。

民間のどこの場合を考えても、新たな施設が必要となっています。

最適な方法、地産地消の仕組み、どのような方法でやっていくか、教育委員会でできない方法をカットし、できる方法を検討し事業費を積み上げているところです。来年度の予算に盛り込んでいくので、その時期までは決定します。

寒河江市が一周遅れの一等賞となるよう、寒河江らしい方法でやります。

人口予測が、西村山は半分に減るのに、寒河江市はあまり減らない、なぜか。

答：今、寒河江はあまり変わらないが、他の町は減っている、周辺が減って、寒河江に来ることもあり、全体で減っている。

インフルエンザには注意をしてください。

何もなければ終了とさせていただきます。

後日回答

への回答：

現在、国ではリサイクルを進めるために、資源ごみの受入先として、(財)日本容器包装リサイクル協会を指定法人としており、クリーンセンターでは、3種類に分別して収集したガラスビンを、この法人に搬送し、リサイクルしております。搬送された再生工場では、無色及び茶色のびんは同じ色のビンに再生されており、その他の色のビンはカラーブロックや軽量発泡骨材に再生され、リサイクルされております。平成20年度は寒河江市では、325トンのガラスビンが収集され、リサイクルされております。

なお、寒河江地区クリーンセンターでは、施設内の見学を随時受け入れていますので、ご都合がよろしければ、ぜひご覧いただければと思います。

への回答(花・緑・せせらぎ推進課)

街路樹の落葉の処分については、ボランティア袋を、町会長等を通して支給しますので、詳しくは花・緑・せせらぎ推進課にお問い合わせください。